

令和5年度 第3回  
九州地方整備局 事業評価監視委員会

# 国道205号 はりお 針尾バイパス

- ① 事業採択後3年経過して未着工の事業
- ② 事業採択後5年経過して継続中の事業
- ③ 着工準備費又は実施計画調査費の予算化後3年経過した事業
- ④ 再評価実施後5年経過した事業
- ⑤ 社会経済情勢の急激な変化、技術革新等により再評価の実施の必要が生じた事業



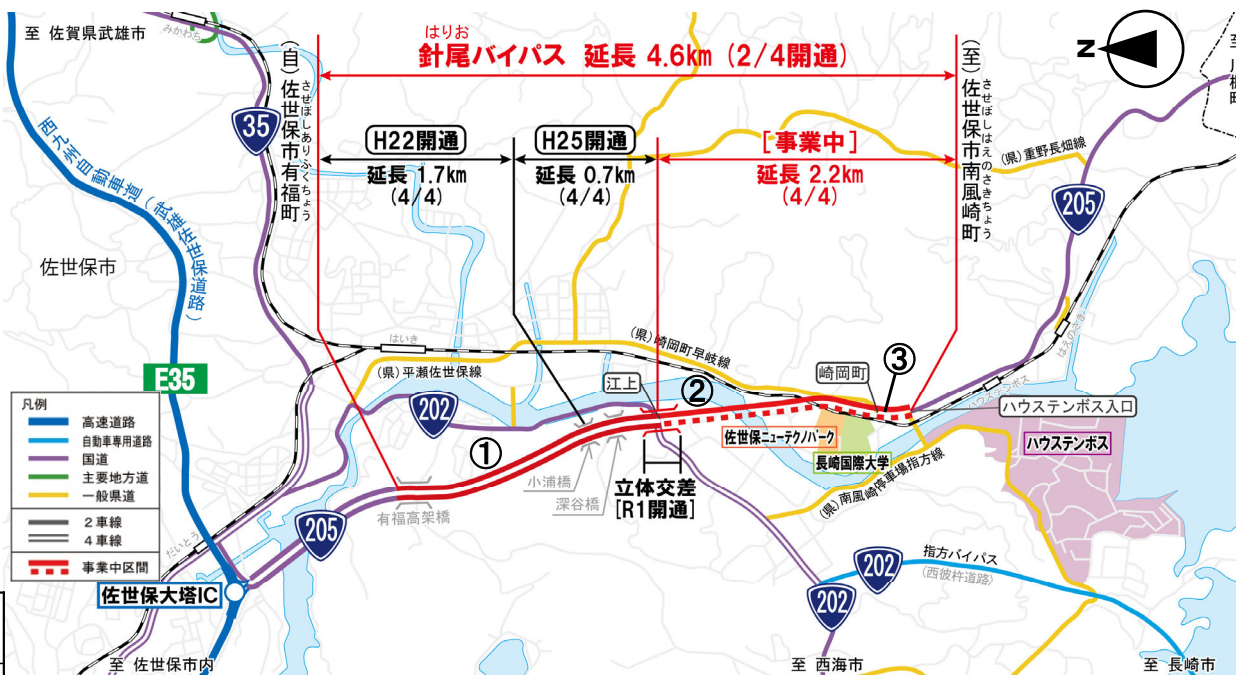
# 1. 目的・事業概要・これまでの経緯(1/2)

## ◆ 目的

- ・ 国道205号針尾バイパスは、国道205号の交通混雑の緩和や西九州自動車道へのアクセス向上等を目的とした事業。

## ◆ 事業概要

- ・ 本事業は、暫定2車線開通区間の4車線整備事業。
- ・ これまでに、延長4.6kmのうち、2.4kmの4車線整備と江上交差点の立体交差が開通。

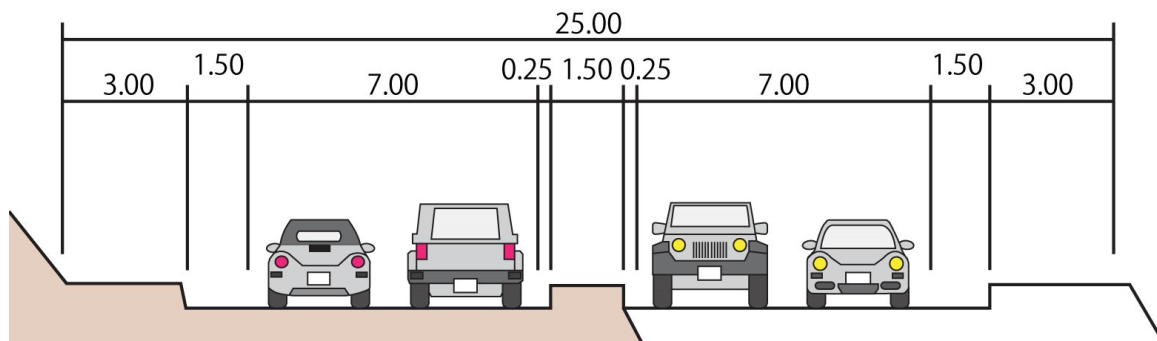


▲ 路線概要図

計画延長等	4.6km (第3種第1級、設計速度80km/h)
幅員	25.0m (4車線)
計画交通量	①34,700台/日    ②20,800台/日 ③16,600台/日

## ▼ 事業経緯

平成19年度	事業化、用地買収および工事着手
平成22年度	有福高架橋～小浦橋 (1.7km) 完成4車線開通
平成25年度	小浦橋～江上交差点 (0.7km) 完成4車線開通
令和元年度	江上交差点立体交差開通



▲ 標準断面図

※事業進捗率:約53%、用地進捗率:100%

(単位:m)

# 1. 目的・事業概要・これまでの経緯(2/2)

- 平成19年度に事業化、用地買収及び工事に着手。
- これまでに、有福高架橋～江上交差点間（延長2.4km）が開通し、令和2年3月に江上交差点の立体化が完成。

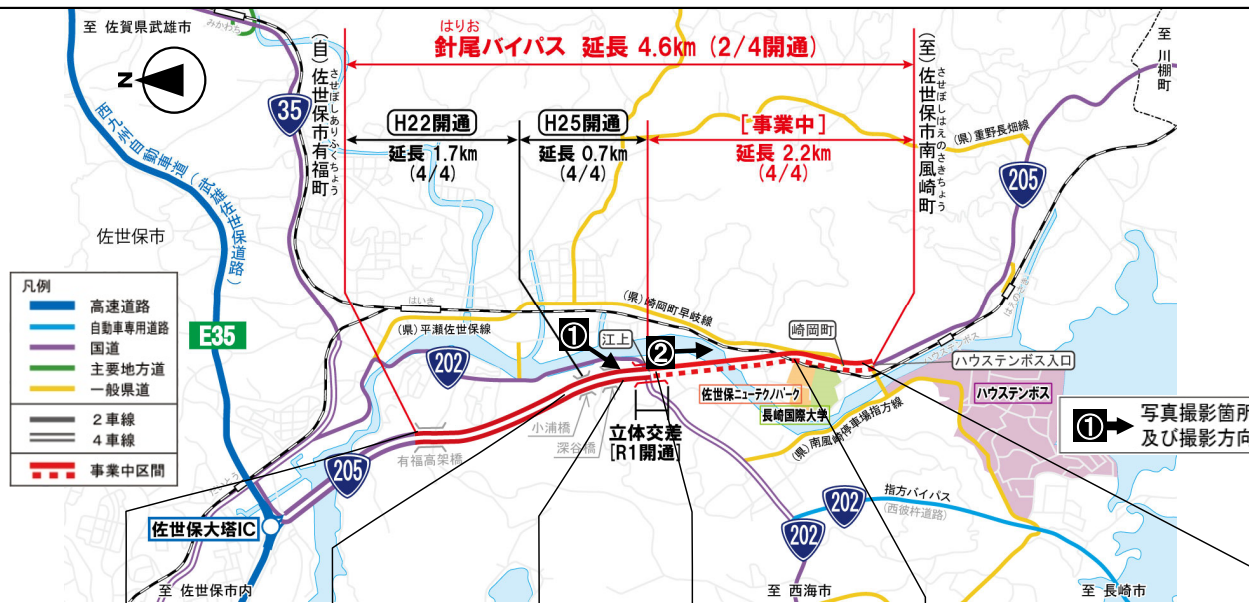
## 事業区間の状況



▲写真① ハウステンボス入口交差点



▲写真② 県道付け替え施工状況

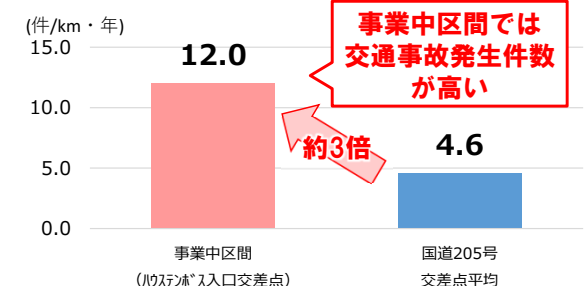
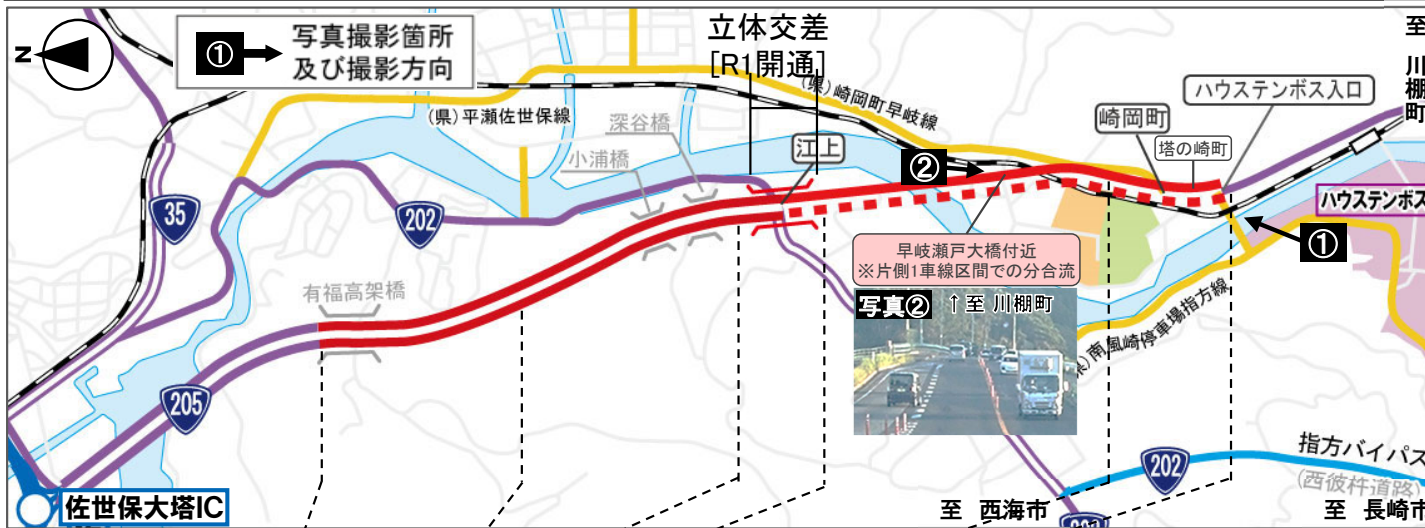


年度	有福高架橋～小浦橋 (延長 1.7km)	小浦橋～江上交差点 (延長 0.7km)	江上交差点 立体整備	江上交差点～崎岡町交 (延長 1.0km)	崎岡町交～ハウステンボス入口交差点 (延長 1.2km)
	事業化(2車線→4車線)				
H19	用地買収着手 工事着手				
H20		工事着手		用地買収着手	
H21					
H22	開通(4/4)				
H23					
H24					
H25		開通(4/4)		工事着手	
H26					
H27					
H28					
H29					
H30					
H31・R1			開通		
R2					工事着手
R3					
R4					

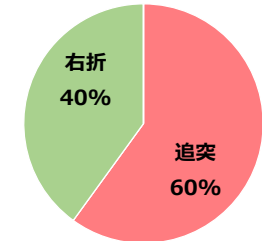


# 2. 事業の効果・必要性(交通安全性の向上)

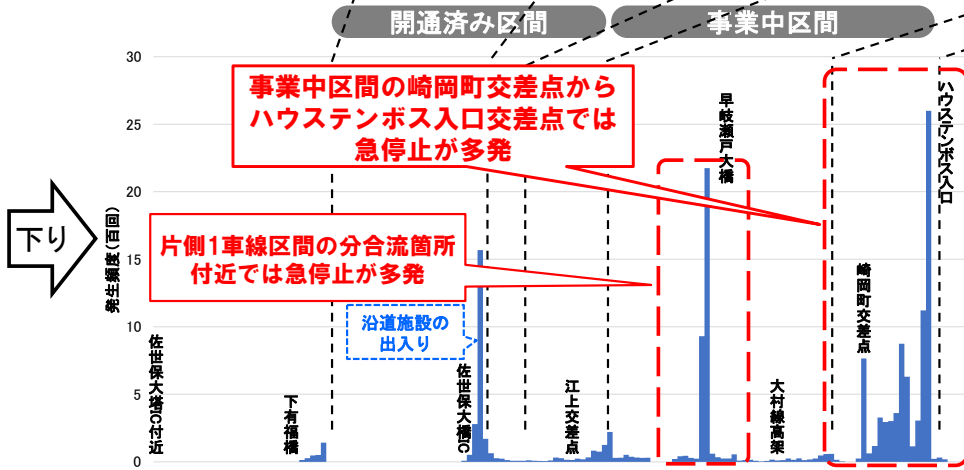
- 事業中区間のハウステンボス入口交差点は、追突や右折時における死傷事故件数が国道205号交差点平均と比べ約3倍と多く、同交差点や早岐瀬戸大橋付近等では急停止が多発。
- 事業中区間の整備により、ハウステンボス入口交差点の縦断勾配の緩和による視認性の向上や、県道切替えによる県道方面の通過交通の転換、および多車線化による円滑な分合流の促進により、交通安全性の向上が期待。



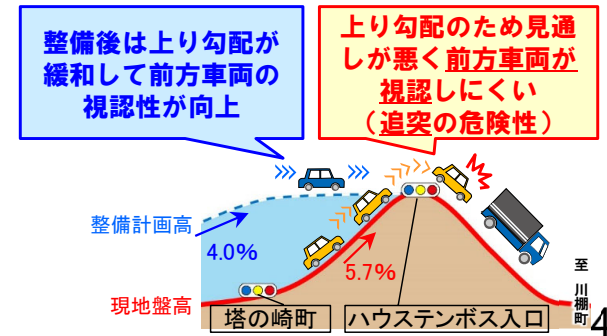
▲ 事業中区間の死傷事故件数  
資料：交通事故総合データベース (H29~R3)



▲ ハウステンボス入口交差点の事故内訳  
資料：交通事故総合データベース (H30~R3)

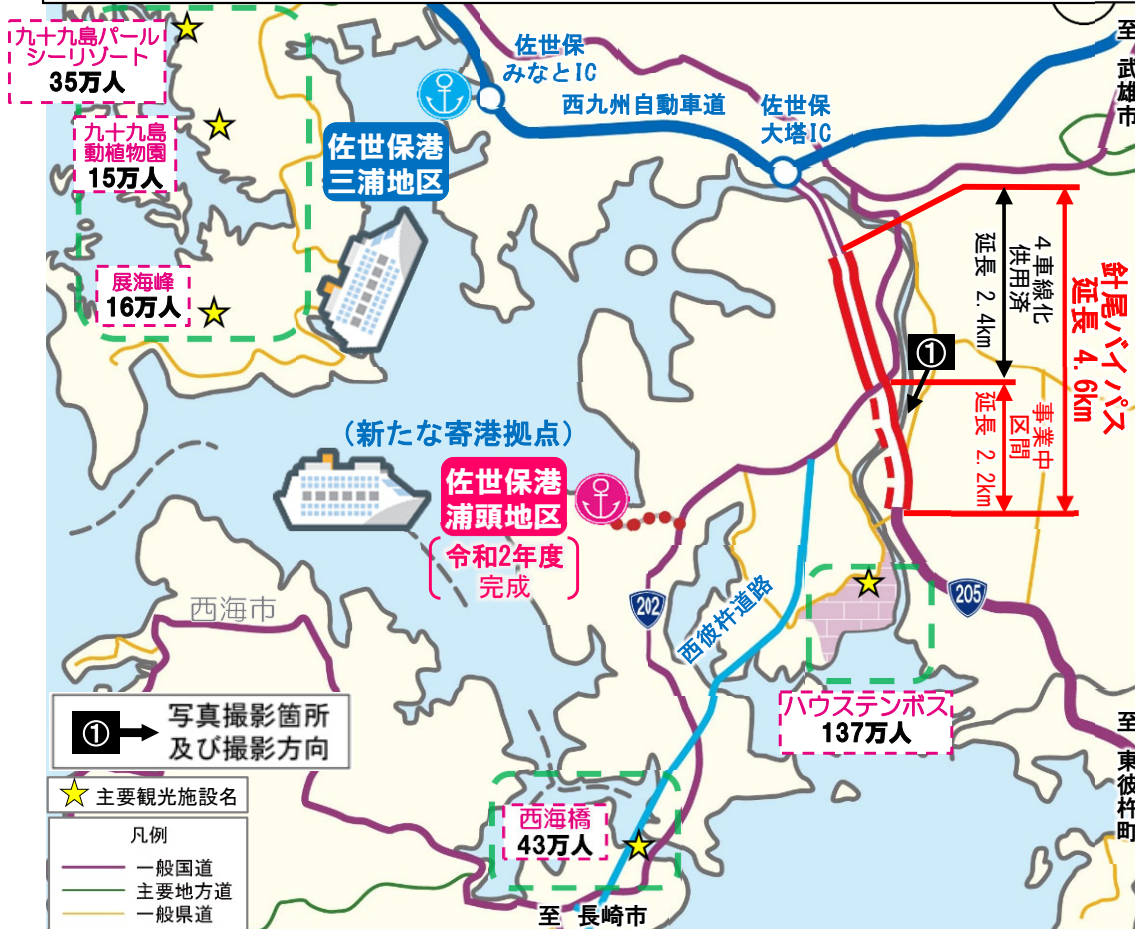


▲ 針尾バイパスにおける急停止発生回数 資料：ETC2.0挙動履歴データ (R4.4~R5.3、マイナ0.3G以下)



# 2. 事業の効果・必要性（観光振興の支援）

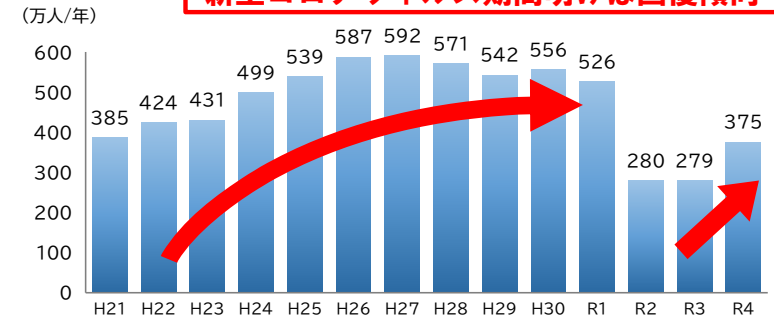
- 佐世保市の観光客は令和元年まで年間約500万人以上が訪れ、新型コロナウイルス期間明けの令和4年では回復傾向。
- 針尾バイパスは、佐世保市の観光客の約4割を占める「ハウステンボス」と、西九州自動車道佐世保大塔インターチェンジを結ぶ重要な幹線道路。
- 事業中区間の整備により、県内外からのアクセス性や、地域内の周遊観光の利便性が向上し、観光振興への支援が期待。



▲ 佐世保市周辺の観光施設状況

※観光施設下段はR3観光客数  
 資料：佐世保市観光統計（R3）

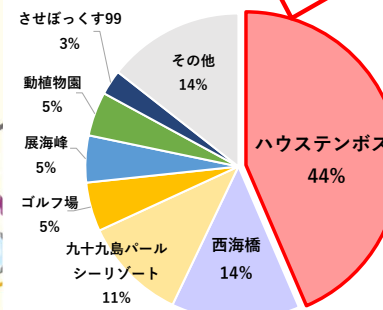
佐世保市の観光客数は年間500万人規模  
 新型コロナウイルス期間明けは回復傾向



▲ 佐世保市の観光客実数の推移

資料：長崎県観光統計（R4）

ハウステンボスへの  
 来訪が約4割



▲ 佐世保市の観光客内訳（R1年度）

資料：佐世保市観光統計（R3）

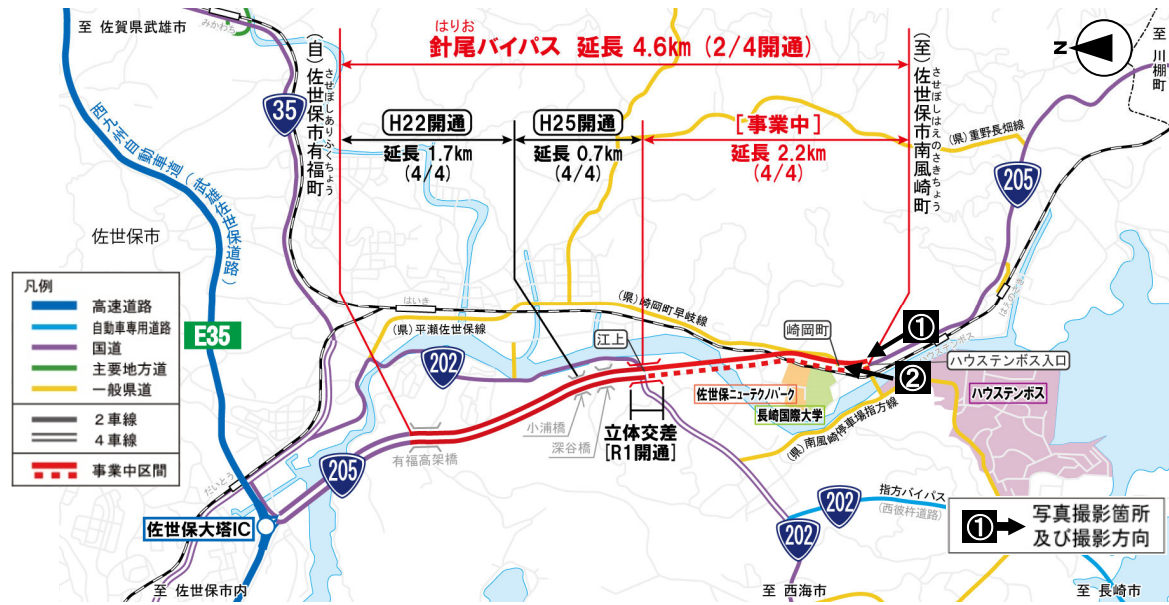


▲ 写真①：針尾バイパスの混雑状況

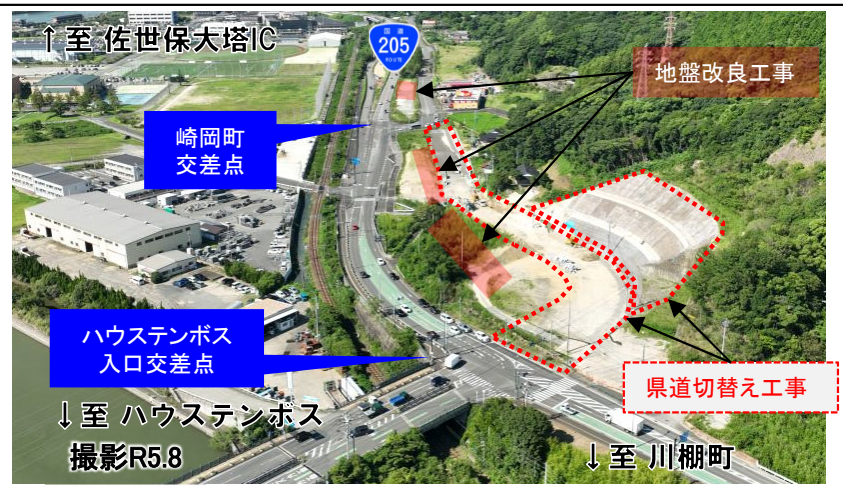
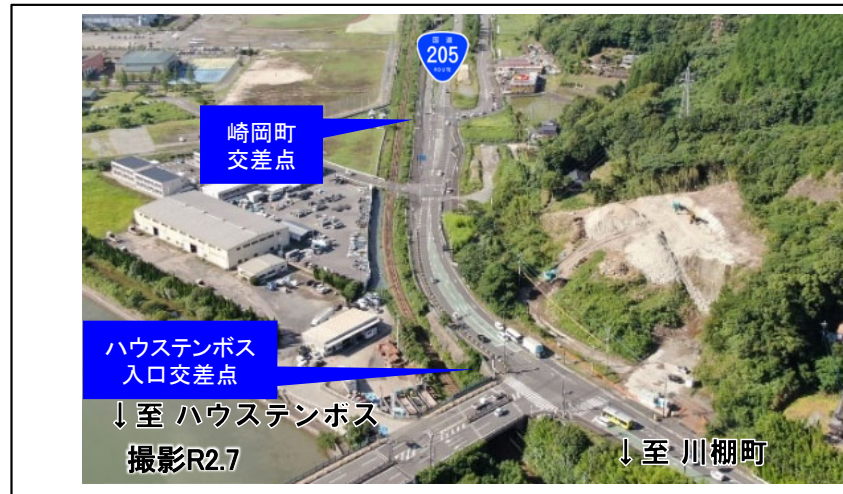
# 3. 事業の進捗状況(※前回以降の状況)

## ◆令和2年度以降の事業進捗状況

- 令和2年度以降、<sup>さきおか</sup> 崎岡地区から終点側の改良工事を推進中。
- 現在、ハウステンボス入口交差点付近の改良工事・県道切替え工事を推進中。



▲ 写真② 崎岡地区の工事状況 (地盤改良)



▲ 写真① 崎岡地区の工事状況

# 4. 事業の進捗状況(事業費の見直し)

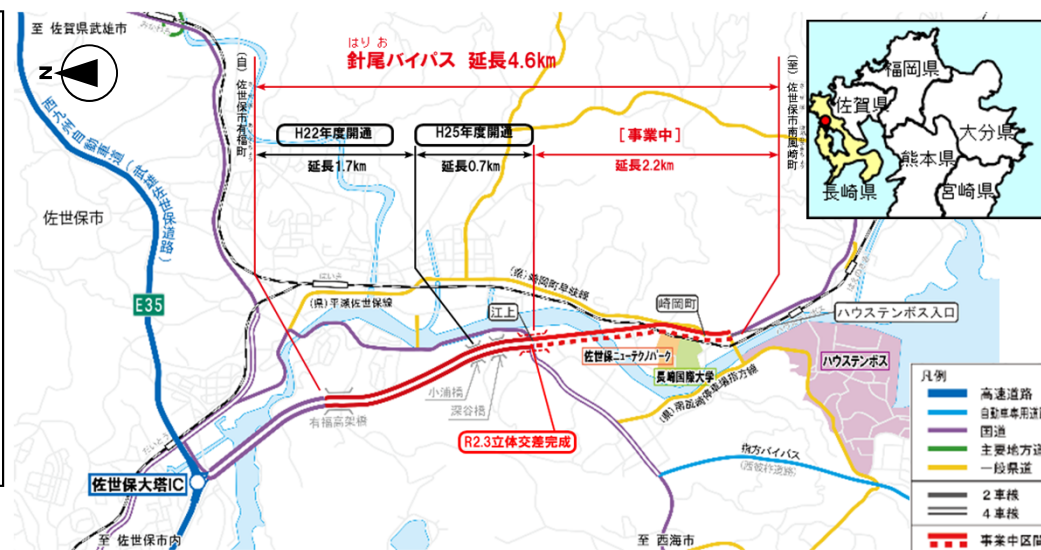
1/5

## ■事業箇所の概要

**起終点**      ながさき      させぼ      ありふくちょう  
**長崎県佐世保市有福町**  
                  させぼ      はえのさきちょう  
                  **～同県佐世保市南風崎町**

**延長**                      4.6km

**全体事業費**            131億円  
                                  ⇒178億円に変更 (+47億円)



▲ 路線概要図

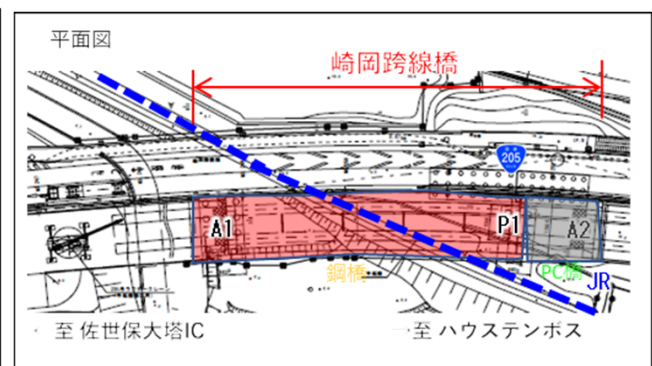
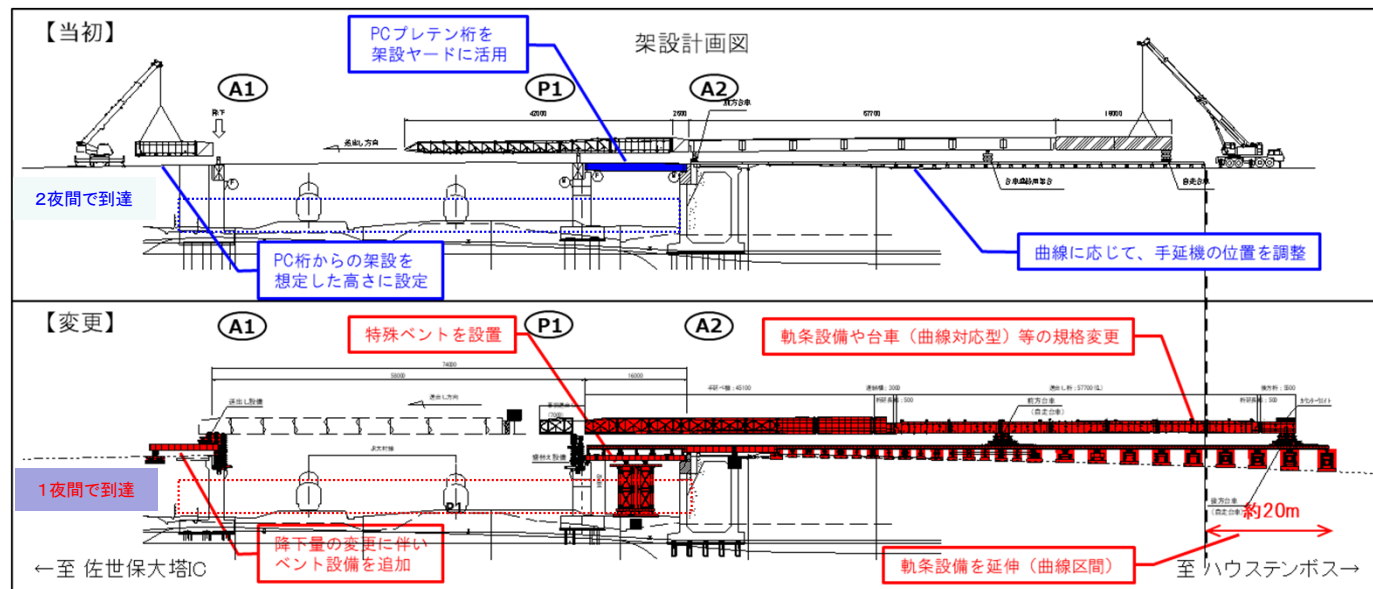
## ■全体事業費の増額理由

①橋梁工事における架設工法の見直し	: +約	16億円
②地盤改良の工法の見直し	: +約	7億円
③物価上昇による資機材及び労務費等の増	: +約	25億円
④現場発生土流用に伴うコスト縮減	: -約	1億円
<b>合計:</b>		<b>+約 47億円</b>

# 4. 事業の進捗状況(事業費の見直し) 2/5

## ①橋梁工事における架設工法の見直し 【約+16億円】

【当初】当初は、2夜間で架設する計画にて鉄道管理者へ協議し、了解を得ていた。  
 【変更】その後、鋼道路橋に関する指針の改定(R2)により架設時の安全対策が強化されたことを受け、手延べ機の到達(A1橋台まで)を1夜間で行う必要が生じた。そのため、安全かつ作業時間短縮を目的として、送り出し架設計画の見直しを行い、軌道設備の延伸及び台車設備の規格変更、特殊ベント設置等の追加が必要となり、増額が生じた。

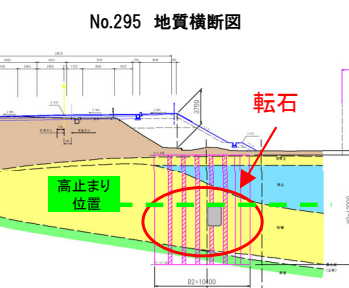
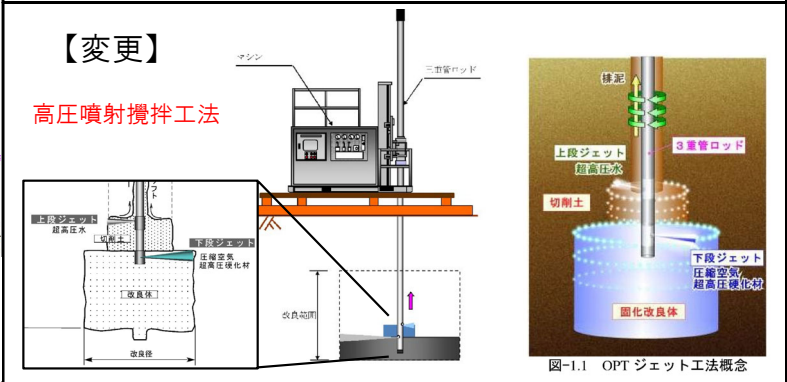
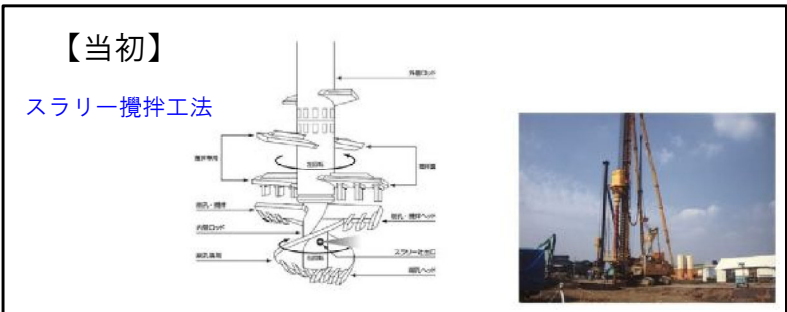
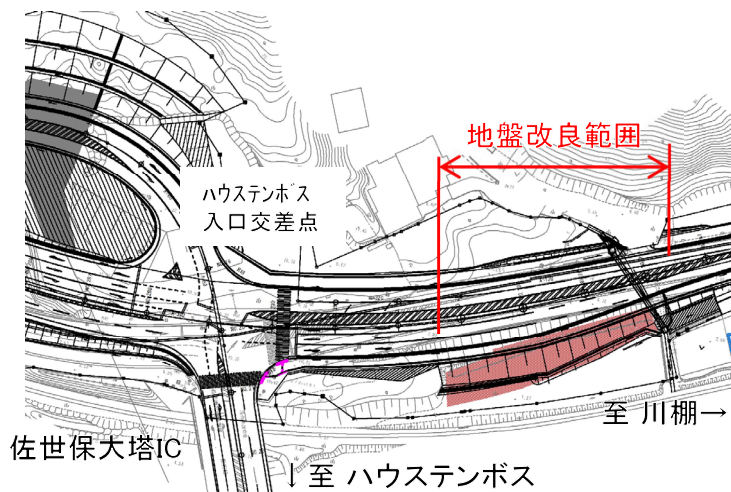
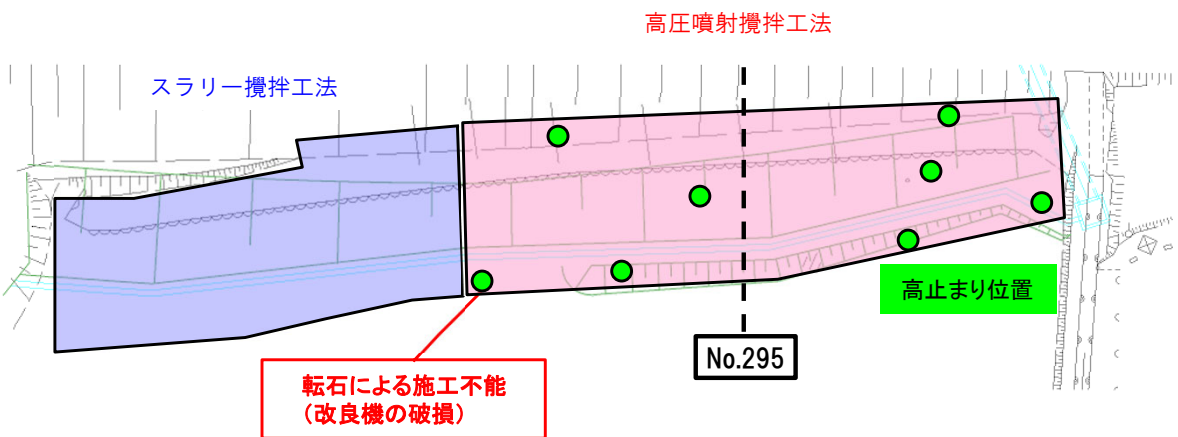


# 4. 事業の進捗状況(事業費の見直し) 3/5

## ②地盤改良の工法の見直し 【約+7億円】

【当初】地質調査を行った結果、N値が高い転石混じりの砂礫層が確認されたため、礫障害に対応可能なRASコラム工法(スラリー攪拌工法)を採用し、施工を進めてきた。

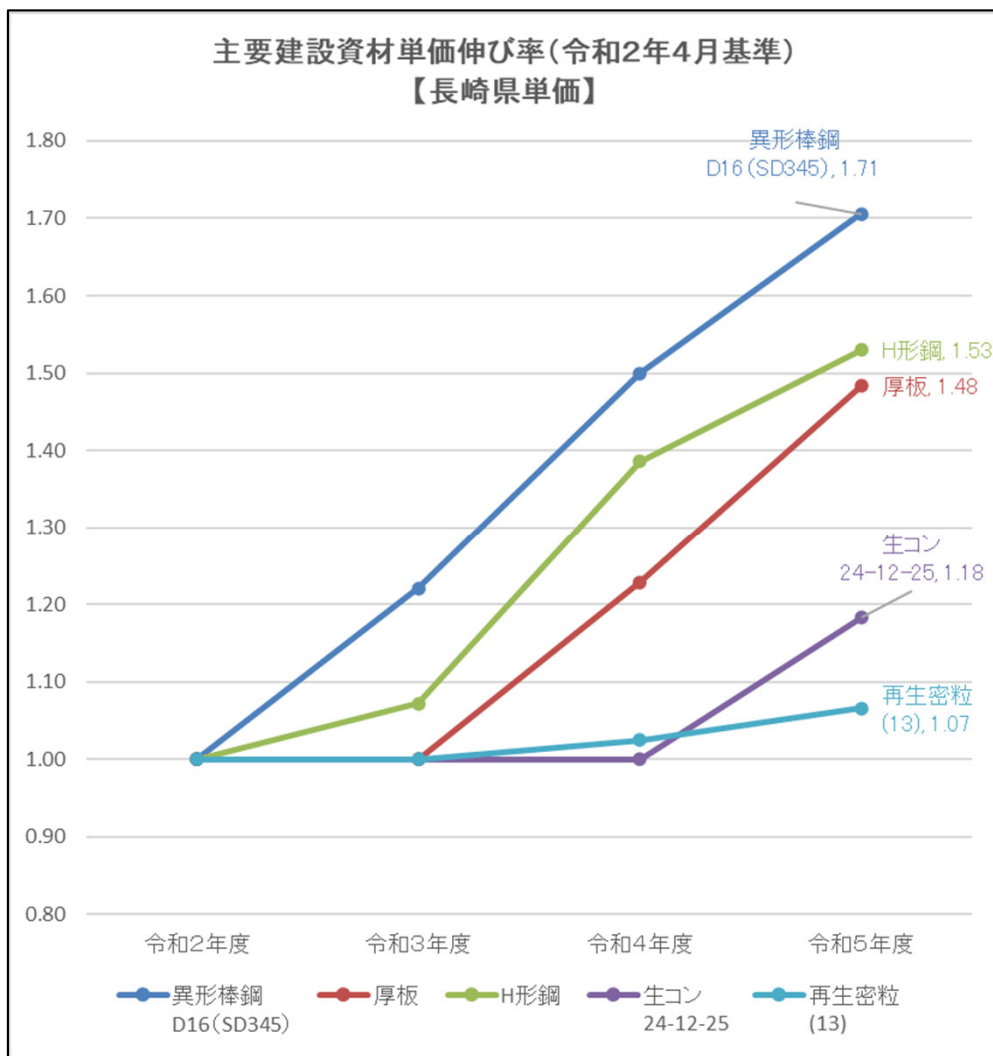
【変更】施工において地中に3.0m近くの巨石が点在することが判明し、改良機と干渉した際に攪拌翼のシャフトが破損して施工不能となる事案が生じた。  
転石に対応可能な工法検討を行い、多重管の高圧噴射攪拌工法に変更した結果、費用が増大した。



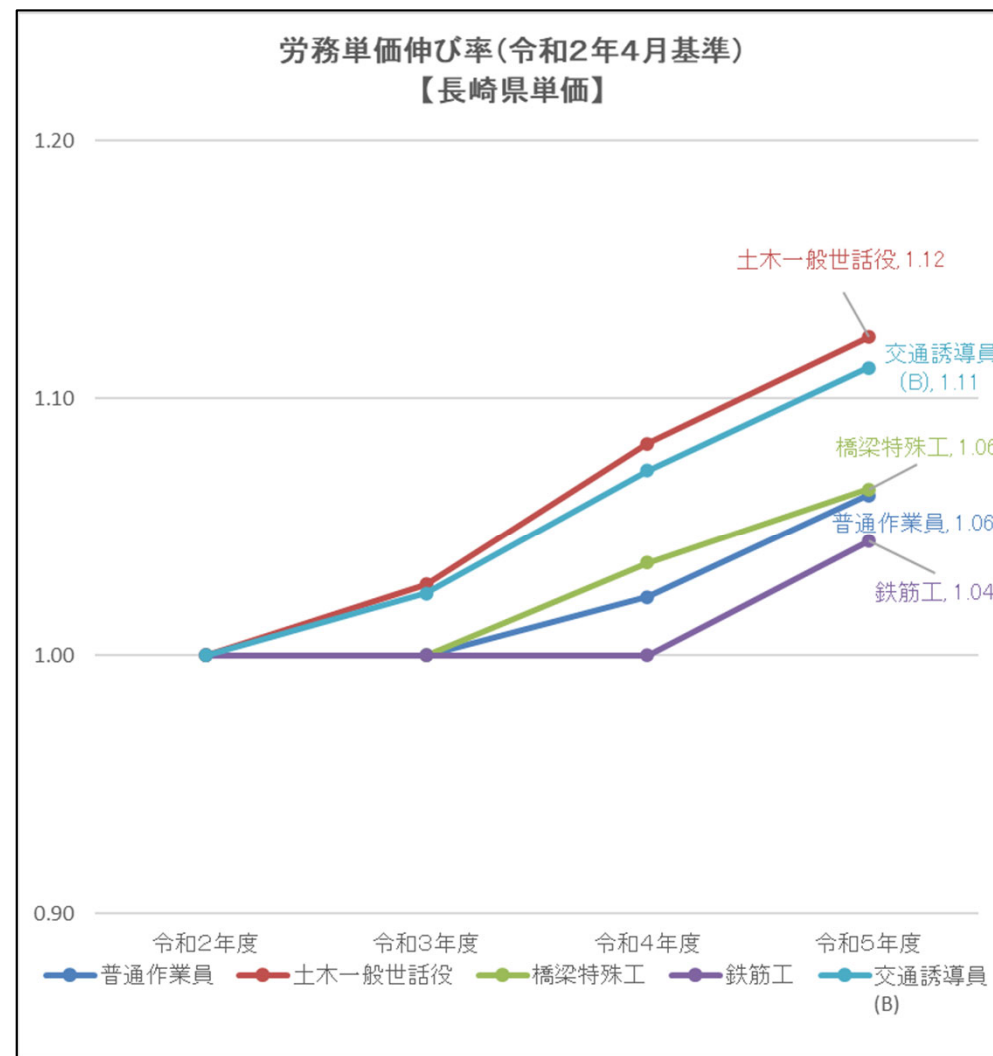
## ③物価上昇による資機材及び労務費等の増【約+25億円】

- ・ 前回評価(R2)後の資機材・労務費単価の変動等に伴い、増額の必要が生じた。
- ・ なお、今後も資機材単価や労務単価の上昇が継続する場合、更なる費用増加の可能性はある。

◆建設資材単価の伸び率



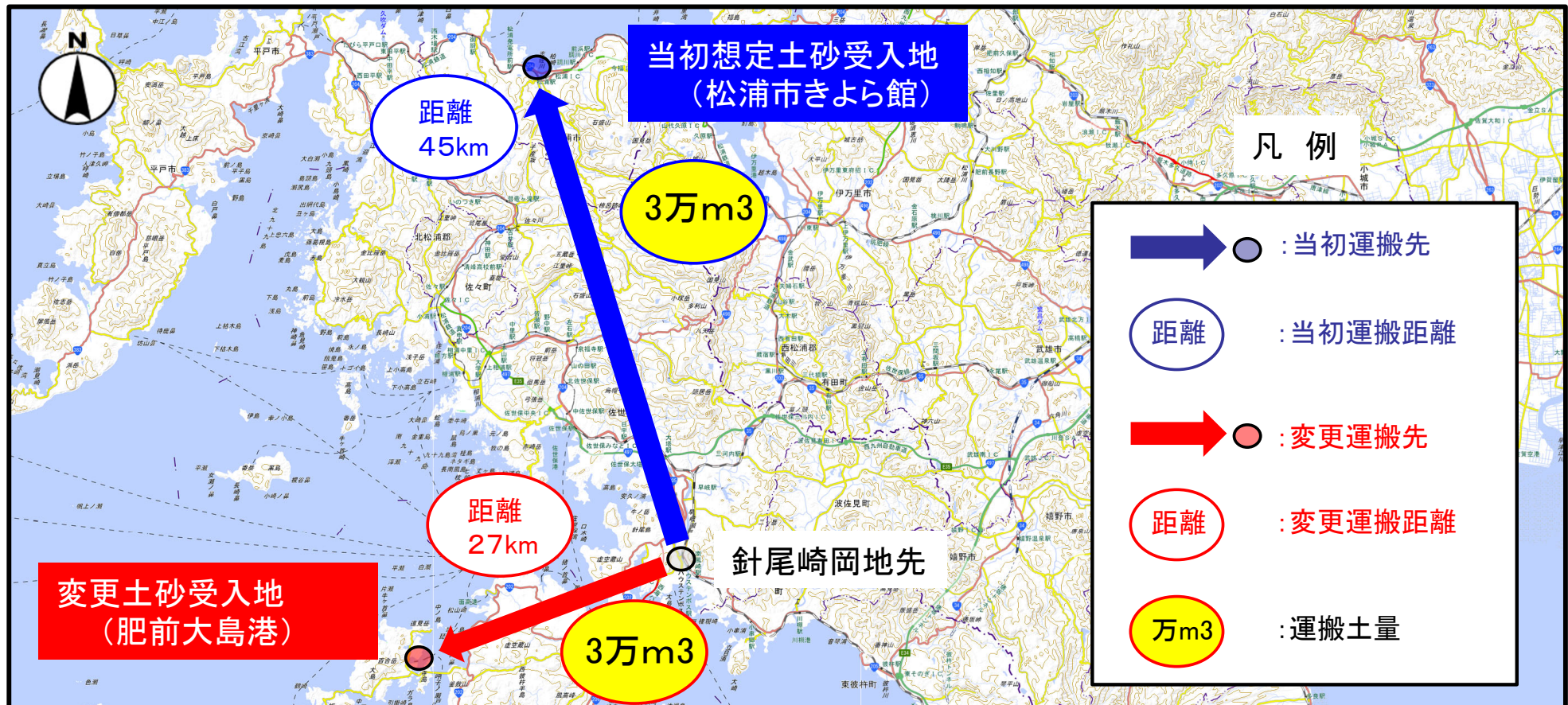
◆労務費単価の伸び率



## ④現場発生土流用に伴うコスト縮減【約-1億円】

【当初】当初発生土の処分地は、松浦市きよら館への運搬を予定していた。

【変更】馬込地区の肥前大島港岸壁整備工事(長崎県事業箇所)に使用する埋め立て材に、針尾地区の発生土(残土)を流用することで運搬距離が短くなり、コスト縮減を図った。



# 5. 事業の投資効果(まとめ)

《効果名》

【効果の概要】

① 走行時間短縮便益、走行費用減少便益、  
交通事故減少便益

6 2 3 億円

② 交通混雑の緩和

・事業中区間の4車線化により、江上交差点から主要渋滞箇所であるハウステンボス入口交差点までの交通渋滞が緩和し、西九州自動車道からのアクセス向上が期待。

③ 交通安全性の向上

・事業中区間の整備により、ハウステンボス入口交差点の縦断勾配の緩和による視認性の向上や、県道切替えによる県道方面の通過交通の転換、および多車線化による円滑な分合流の促進により、交通安全性の向上が期待。

④ 観光振興の支援

・事業中区間の整備により、県内外からのアクセス性や、地域内の周遊観光の利便性が向上し、観光振興への支援が期待。

⑤ 費用便益分析 (算定に用いた効果①)

事業全体 : 2. 8  
残事業 : 1. 3

## 5. 対応方針(原案)

- 国道205号針尾バイパスは、国道205号の**交通混雑の緩和**や**西九州自動車道へのアクセス向上**等を目的とした事業である。
- 費用対効果についても確保されている事業**である。また、観光振興等の観点からも重要な路線であり、費用便益分析に含まれない効果も確認されている。
- 事業進捗率は、**約53%[約95億円/約178億円]**であり、**用地進捗率は100%**となっている。(令和4年度末)
- なお、佐世保市が地元協議の連絡調整を行うなど、**地元自治体等からの支援も頂いており、今後の円滑な事業執行が可能**である。
- よって、当該事業の完成に向けて、**事業を継続すること**としたい。

# 巻末資料

一般国道205号 針尾バイパス

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道205号 針尾バイパス
事業主体	九州地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 2.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 398億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 24%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 1.3 (経済的純現在価値 (B-C) = 23億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5.8%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間b (当該区間/並行区間) について：国道205号 (有福高架橋～ハウステンボス入口交差点) 当該区間等の渋滞損失時間：15.2万人・時間/年 当該区間等の渋滞損失削減率：約9割削減
		<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上で踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	国道205号針尾バイパスを通る路線バス (路線バス他、高速バス含む) の利便性が向上 【便数】上り (佐世保大塔IC・早岐駅方面)：(平日)36便、(休日)32便 (R5.4月以降) 下り (ハウステンボス・川棚町方面)：(平日)38便、(休日)33便 (R5.4月以降)
		<input checked="" type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	佐世保市指方町⇒JRハウステンボス駅 [残事業]約1分短縮 [整備前約6分⇒整備後約5分]：国道205号針尾バイパス [全事業]約1分短縮 [整備前約6分⇒整備後約5分]：国道205号針尾バイパス
		<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援		<input checked="" type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	長崎県東彼杵郡川棚町⇒佐世保港 (重要港湾) [残事業]約2分短縮 [整備前約42分⇒整備後約40分]：国道205号針尾バイパス [全事業]約3分短縮 [整備前約43分⇒整備後約40分]：国道205号針尾バイパス
		<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
		<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である		
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する		
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり		
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である		
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である		
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する		
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる		
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り		
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する		
		<input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する		
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏中心都市へのアクセス向上が見込まれる	長崎県東彼杵郡川棚町(役場)⇒佐世保市(2次生活圏中心都市) [残事業]約2分短縮 [整備前約42分⇒整備後約40分]:国道205号針尾バイパス [全事業]約2分短縮 [整備前約42分⇒整備後約40分]:国道205号針尾バイパス	
	個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
		<input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する		
		<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	アクセス向上が期待される観光地:佐世保大塔IC⇒ハウステンボス、年間観光客数:約137万人(R3) [残事業]約1分短縮[整備前約8分⇒整備後約7分]:国道205号針尾バイパス [全事業]約2分短縮[整備前約9分⇒整備後約7分]:国道205号針尾バイパス	
		<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
			<input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
		無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する				
安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	長崎県東彼杵郡川棚町(役場)⇒佐世保市立総合病院 [残事業]約2分短縮 [整備前約46分⇒整備後約44分]:国道205号針尾バイパス [全事業]約3分短縮 [整備前約47分⇒整備後約44分]:国道205号針尾バイパス		

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	国道205号：緊急輸送道路ネットワーク計画において、第一次緊急輸送道路に位置付けられている
		<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> 排出削減量： 319 t-CO <sub>2</sub> /年（残事業） 2,343 t-CO <sub>2</sub> /年（全事業）
	生活環境の改善・保全	● 現道等における自動車からのNO <sub>2</sub> 排出削減率	評価対象区間（現道/並行区間等）： 国道205号針尾バイパス 排出削減量： 1.1 t-NO <sub>x</sub> /年、排出削減率：約0.1割削減（残事業） 排出削減量： 6.1 t-NO <sub>x</sub> /年、排出削減率：約0.6割削減（全事業）
		● 現道等における自動車からのSPM排出削減率	評価対象区間（現道/並行区間等）： 国道205号針尾バイパス 排出削減量： 0.00 t-SPM/年、排出削減率：約0.0割削減（残事業） 排出削減量： 0.04 t-SPM/年、排出削減率：約0.1割削減（全事業）
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	
		<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拓・BP・その他の別
一般国道205号	針尾バイパス	4.6km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
16,600~34,700	4	九州地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	更新費	合計
基準年	令和5年度			
単純合計	165億円	39億円		204億円
うち残事業分	73億円	20億円		93億円
基準年における 現在価値 (C)	200億円	25億円		225億円
うち残事業分	66億円	7.1億円		73億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和5年度			
供用年	平成23年度、平成26年度、令和2年度、令和11年度			
単年便益 (初年便益)	15億円	0.58億円	0.13億円	16億円
基準年における 現在価値 (B)	590億円	25億円	8.0億円	623億円
うち残事業分	91億円	3.6億円	1.7億円	96億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.8
経済的純現在価値（事業全体）	398億円
経済的内部収益率（事業全体）	24%
費用便益比（残事業）	1.3
経済的純現在価値（残事業）	23億円
経済的内部収益率（残事業）	5.8%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,600～34,700	±10%	2.5 ～ 3.2
事業費	165億円	±10%	2.7 ～ 2.9
事業期間	22年	±20%	2.7 ～ 2.8

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	16,600～34,700	±10%	1.1 ～ 1.6
事業費	73億円	±10%	1.2 ～ 1.4
事業期間	5年	±20%	1.3 ～ 1.4

## 交通状況の変化

様式-3①

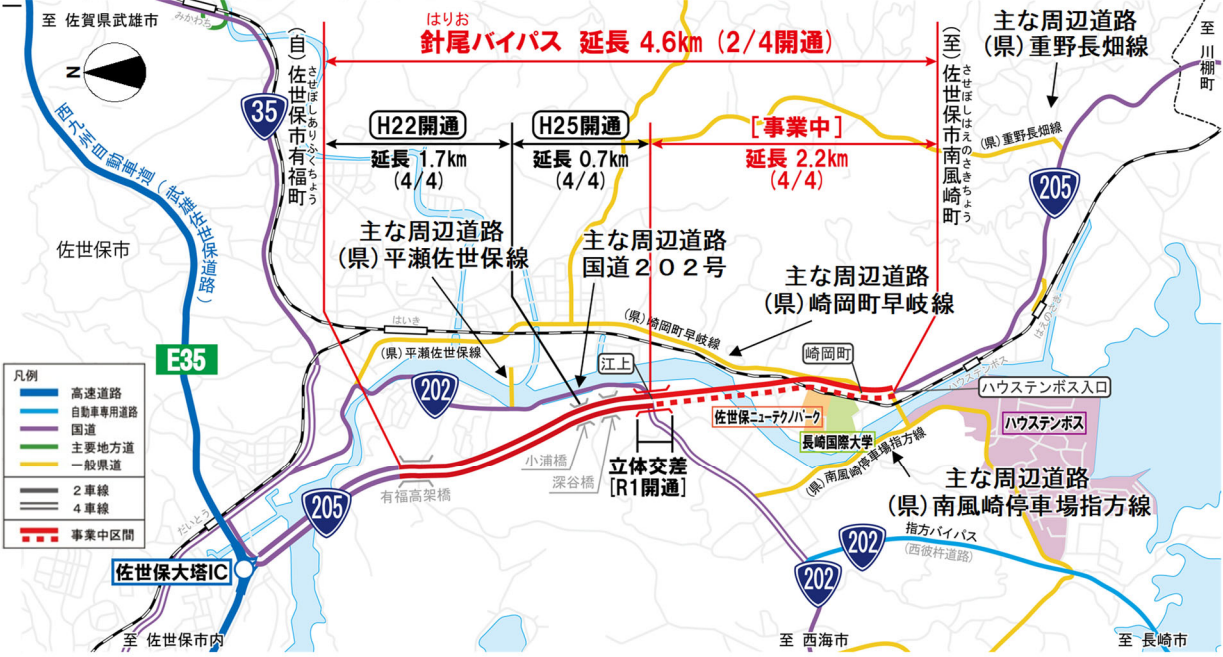
事業名：一般国道205号 針尾バイパス

(推計時点 R22年) (事業全体)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [針尾バイパス] 【供用区間】 : 2.4km	交通量	[台/日]	26,500	28,700	
	走行時間	[分]	5.5	3.7	
	走行時間費用	[億円/年]	26.91	19.27	
①新設・改築道路 [針尾バイパス] 【事業中区間】 : 2.2km	交通量	[台/日]	14,900	16,900	
	走行時間	[分]	3.7	2.7	
	走行時間費用	[億円/年]	10.36	8.18	
②主な周辺道路	国道202号 : 1.6km	交通量	[台/日]	14,100	9,500
		走行時間	[分]	5.7	4.3
		走行時間費用	[億円/年]	14.23	7.60
	(県)崎岡町 早岐線 : 1.3km	交通量	[台/日]	14,900	14,100
		走行時間	[分]	1.7	1.7
		走行時間費用	[億円/年]	4.85	4.43
	(県)重野長 畑線 : 4.0km	交通量	[台/日]	3,300	2,700
		走行時間	[分]	6.9	6.9
		走行時間費用	[億円/年]	4.05	3.32
	(県)平瀬佐 世保線 : 0.4km	交通量	[台/日]	11,900	10,200
		走行時間	[分]	2.0	1.2
		走行時間費用	[億円/年]	4.27	2.17
	(県)南風崎 停車場指方 線 : 1.5km	交通量	[台/日]	2,800	2,100
		走行時間	[分]	2.0	2.0
		走行時間費用	[億円/年]	1.01	0.77
③その他道路合計 : 1,698.2km	走行時間費用	[億円/年]	3,732.76	3,732.70	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1,711.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,798.44	3,778.44	20.00

事業名：一般国道205号 針尾バイパス



## 交通状況の変化

様式-3①

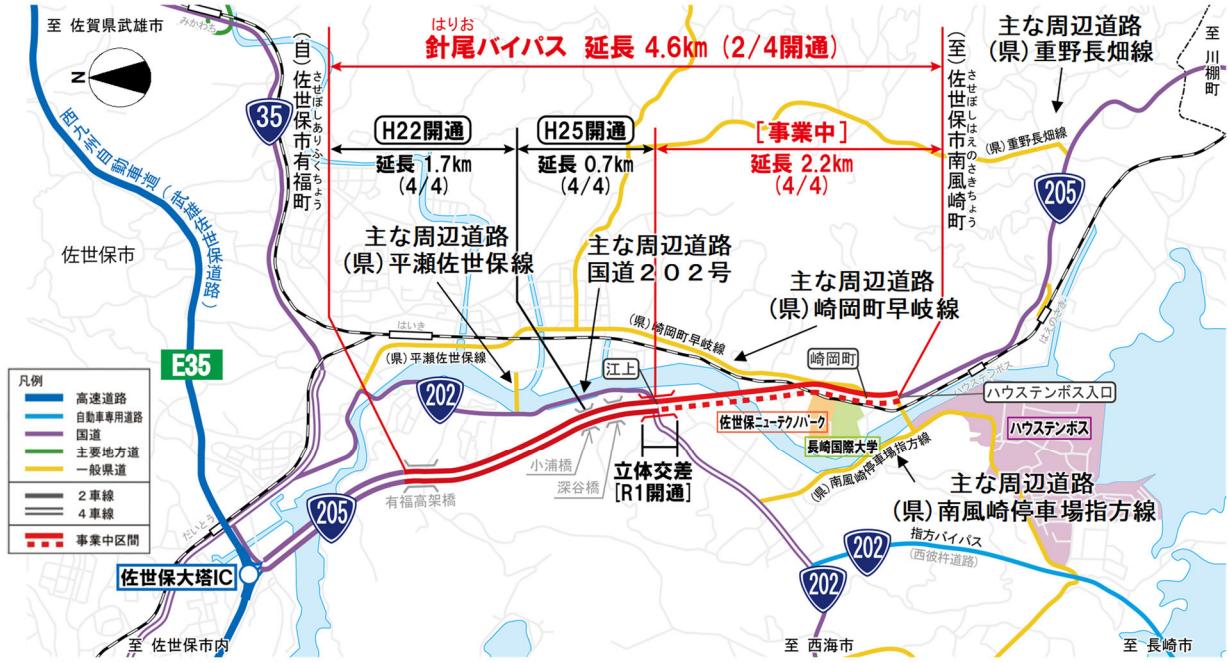
事業名：一般国道205号 針尾バイパス

(推計時点 R22年) (残事業)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [針尾バイパス] 【供用区間】 : 2.4km	交通量	[台/日]	27,300	28,700	
	走行時間	[分]	3.7	3.7	
	走行時間費用	[億円/年]	18.25	19.27	
①新設・改築道路 [針尾バイパス] 【事業中区間】 : 2.2km	交通量	[台/日]	15,100	16,900	
	走行時間	[分]	3.8	2.7	
	走行時間費用	[億円/年]	10.87	8.18	
②主な周辺道路	国道202号 : 1.6km	交通量	[台/日]	9,700	9,500
		走行時間	[分]	4.2	4.3
		走行時間費用	[億円/年]	7.82	7.60
	(県)崎岡町 早岐線 : 1.3km	交通量	[台/日]	14,400	14,100
		走行時間	[分]	1.7	1.7
		走行時間費用	[億円/年]	4.63	4.43
	(県)重野長 畑線 : 4.0km	交通量	[台/日]	3,000	2,700
		走行時間	[分]	6.9	6.9
		走行時間費用	[億円/年]	3.66	3.32
	(県)平瀬佐 世保線 : 0.4km	交通量	[台/日]	11,600	10,200
		走行時間	[分]	1.9	1.2
		走行時間費用	[億円/年]	3.94	2.17
	(県)南風崎 停車場指方 線 : 1.5km	交通量	[台/日]	2,600	2,100
		走行時間	[分]	2.0	2.0
		走行時間費用	[億円/年]	0.93	0.77
③その他道路合計 : 1,698.2km	走行時間費用	[億円/年]	3,733.78	3,732.70	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1,711.6km	走行時間短縮便益	[億円/年]	3,783.88	3,778.44	5.44

事業名：一般国道205号 針尾バイパス



## 費用便益分析の条件

事業名:一般国道205号 針尾バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (令和4年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和5年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/> ( )	
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H27,R22)	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H27センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他( )	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ( )台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他( )	
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量程度の路線などが混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載		
	その他( )	<input type="checkbox"/>	

事業名:一般国道205号 針尾バイパス

(3)

		項目	チェック欄	
便 益 の 算 定	休日交通の 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	面的に考慮	□
			対象路線のみ考慮	□
			採用した休日係数	( ) %
	休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
	災害等による 通行止めの 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	採用した通行止め日数	( ) 日
			採用した通行止め日数の考え方を記載	
	とり止め交通を考慮する	□		
	とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
	冬期交通の 影響	考慮しない	■	
		考慮する	□	
		考慮する 場合のみ	採用した冬期日数	( ) 日
			採用した冬期日数の考え方を記載	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
	交通流推計の 時点以外の 便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	■	
		その他 ( )	□	
	車種別時間 価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■	
独自に設定した値を使用		□		
車種別走行 経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	■		
	独自に設定した値を使用	□		
交通事故減少 便益算定	中央分離帯の有無を考慮	■		
	中央分離帯の有無を考慮しない	□		
走行時間短縮・ 走行経費減少・ 交通事故減少 以外の便益	考慮しない	■		
	考慮する	□		
その他				

事業名:一般国道205号 針尾バイパス

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出		
		雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
		考慮する		<input type="checkbox"/>
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
	当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)			
その他				
4. その他				

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道205号 針尾バイパス (事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純単価	現在単価	単純単価	現在単価	単純単価	現在単価
				0.23		4.6		1.04	
-4年目	H 19	1.8730	102.1	8.89	16.60				
-3年目	H 20	1.8009	101.6	0.94	1.70				
-2年目	H 21	1.7317	100.3	10.59	18.62				
-1年目	H 22	1.6651	98.6	8.30	14.26				
部分供用	H 23	1.6010	97.2	5.52	9.26	0.37	0.62		
1年目	H 24	1.5395	96.4	7.91	12.86	0.37	0.60		
2年目	H 25	1.4802	96.4	2.90	4.54	0.37	0.58		
部分供用(3年目)	H 26	1.4233	98.7	2.45	3.60	0.53	0.77		
4年目	H 27	1.3686	100.2	4.20	5.84	0.53	0.73		
5年目	H 28	1.3159	100.2	8.46	11.31	0.53	0.71		
6年目	H 29	1.2653	100.5	7.04	9.02	0.53	0.68		
7年目	H 30	1.2167	100.4	3.06	3.77	0.53	0.65		
8年目	R 1	1.1699	101.2	3.13	3.68	0.53	0.62		
部分供用(9年目)	R 2	1.1249	101.9	6.49	7.29	0.55	0.61		
10年目	R 3	1.0816	101.8	4.45	4.82	0.55	0.59		
11年目	R 4	1.0400	101.8	4.27	4.44	0.55	0.57		
12年目	R 5	1.0000	101.8	2.97	2.97	0.55	0.55		
13年目	R 6	0.9615	101.8	14.22	13.67	0.55	0.52		
14年目	R 7	0.9246	101.8	13.41	12.40	0.55	0.50		
15年目	R 8	0.8890	101.8	24.15	21.47	0.55	0.48		
16年目	R 9	0.8548	101.8	20.61	17.62	0.55	0.47		
17年目	R 10	0.8219	101.8	0.75	0.61	0.55	0.45		
供用開始(18年目)	R 11	0.7903	101.8			0.95	0.75		
19年目	R 12	0.7599	101.8			0.95	0.72		
20年目	R 13	0.7307	101.8			0.95	0.69		
21年目	R 14	0.7026	101.8			0.95	0.66		
22年目	R 15	0.6756	101.8			0.95	0.64		
23年目	R 16	0.6496	101.8			0.95	0.61		
24年目	R 17	0.6246	101.8			0.95	0.59		
25年目	R 18	0.6006	101.8			0.95	0.57		
26年目	R 19	0.5775	101.8			0.95	0.55		
27年目	R 20	0.5553	101.8			0.95	0.52		
28年目	R 21	0.5339	101.8			0.95	0.50		
29年目	R 22	0.5134	101.8			0.95	0.49		
30年目	R 23	0.4936	101.8			0.95	0.47		
31年目	R 24	0.4746	101.8			0.95	0.45		
32年目	R 25	0.4564	101.8			0.95	0.43		
33年目	R 26	0.4388	101.8			0.95	0.41		
34年目	R 27	0.4220	101.8			0.95	0.40		
35年目	R 28	0.4057	101.8			0.95	0.38		
36年目	R 29	0.3901	101.8			0.95	0.37		
37年目	R 30	0.3751	101.8			0.95	0.35		
38年目	R 31	0.3607	101.8			0.95	0.34		
39年目	R 32	0.3468	101.8			0.95	0.33		
40年目	R 33	0.3335	101.8			0.95	0.32		
41年目	R 34	0.3207	101.8			0.95	0.30		
42年目	R 35	0.3083	101.8			0.95	0.29		
43年目	R 36	0.2965	101.8			0.95	0.28		
44年目	R 37	0.2851	101.8			0.95	0.27		
45年目	R 38	0.2741	101.8			0.95	0.26		
46年目	R 39	0.2636	101.8			0.95	0.25		
47年目	R 40	0.2534	101.8			0.95	0.24		
48年目	R 41	0.2437	101.8			0.95	0.23		
49年目	R 42	0.2343	101.8			0.95	0.22		
合計				-0.65	-0.15	0.95	0.22		
単純事業費計				164.07	200.22	39.44	24.60		

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。  
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。  
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名:一般国道205号 針尾バイパス(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)		更新費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
						0.20		2.2	
-5年目	R 6	0.9615	101.8	14.22	13.67				
-4年目	R 7	0.9246	101.8	13.41	12.40				
-3年目	R 8	0.8890	101.8	24.15	21.47				
-2年目	R 9	0.8548	101.8	20.61	17.62				
-1年目	R 10	0.8219	101.8	0.75	0.61				
供用開始年次	R 11	0.7903	101.8			0.40	0.32		
1年目	R 12	0.7599	101.8			0.40	0.30		
2年目	R 13	0.7307	101.8			0.40	0.29		
3年目	R 14	0.7026	101.8			0.40	0.28		
4年目	R 15	0.6756	101.8			0.40	0.27		
5年目	R 16	0.6496	101.8			0.40	0.26		
6年目	R 17	0.6246	101.8			0.40	0.25		
7年目	R 18	0.6006	101.8			0.40	0.24		
8年目	R 19	0.5775	101.8			0.40	0.23		
9年目	R 20	0.5553	101.8			0.40	0.22		
10年目	R 21	0.5339	101.8			0.40	0.21		
11年目	R 22	0.5134	101.8			0.40	0.21		
12年目	R 23	0.4936	101.8			0.40	0.20		
13年目	R 24	0.4746	101.8			0.40	0.19		
14年目	R 25	0.4564	101.8			0.40	0.18		
15年目	R 26	0.4388	101.8			0.40	0.18		
16年目	R 27	0.4220	101.8			0.40	0.17		
17年目	R 28	0.4057	101.8			0.40	0.16		
18年目	R 29	0.3901	101.8			0.40	0.16		
19年目	R 30	0.3751	101.8			0.40	0.15		
20年目	R 31	0.3607	101.8			0.40	0.14		
21年目	R 32	0.3468	101.8			0.40	0.14		
22年目	R 33	0.3335	101.8			0.40	0.13		
23年目	R 34	0.3207	101.8			0.40	0.13		
24年目	R 35	0.3083	101.8			0.40	0.12		
25年目	R 36	0.2965	101.8			0.40	0.12		
26年目	R 37	0.2851	101.8			0.40	0.11		
27年目	R 38	0.2741	101.8			0.40	0.11		
28年目	R 39	0.2636	101.8			0.40	0.11		
29年目	R 40	0.2534	101.8			0.40	0.10		
30年目	R 41	0.2437	101.8			0.40	0.10		
31年目	R 42	0.2343	101.8			0.40	0.09		
32年目	R 43	0.2253	101.8			0.40	0.09		
33年目	R 44	0.2166	101.8			0.40	0.09		
34年目	R 45	0.2083	101.8			0.40	0.08		
35年目	R 46	0.2003	101.8			0.40	0.08		
36年目	R 47	0.1926	101.8			0.40	0.08		
37年目	R 48	0.1852	101.8			0.40	0.07		
38年目	R 49	0.1780	101.8			0.40	0.07		
39年目	R 50	0.1712	101.8			0.40	0.07		
40年目	R 51	0.1646	101.8			0.40	0.07		
41年目	R 52	0.1583	101.8			0.40	0.06		
42年目	R 53	0.1522	101.8			0.40	0.06		
43年目	R 54	0.1463	101.8			0.40	0.06		
44年目	R 55	0.1407	101.8			0.40	0.06		
45年目	R 56	0.1353	101.8			0.40	0.05		
46年目	R 57	0.1301	101.8			0.40	0.05		
47年目	R 58	0.1251	101.8			0.40	0.05		
48年目	R 59	0.1203	101.8			0.40	0.05		
49年目	R 60	0.1157	101.8			0.40	0.05		
合計				73.14	65.77	20.00	7.06		
単純事業費計				73.14		20.00			

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道205号 針尾バイパス（残事業）

年次	年度 (基準年) R5	総走行台キロの年次別伸び率 (北九州ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)			合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99971	0.98402	1.00698	0.99831	0.7903	101.8	4.39	0.64	0.53	5.55	4.39	0.16	0.01	0.04	0.21	0.17	0.10	0.08	5.87	4.64
1年目	R 12	0.99827	0.99081	1.00575	0.99809	0.7599	101.8	4.39	0.63	0.53	5.55	4.21	0.16	0.01	0.04	0.21	0.16	0.10	0.08	5.86	4.46
2年目	R 13	0.99826	0.99072	1.00571	0.99809	0.7307	101.8	4.38	0.62	0.54	5.53	4.04	0.16	0.01	0.04	0.21	0.16	0.10	0.08	5.85	4.28
3年目	R 14	0.99826	0.99064	1.00568	0.99808	0.7026	101.8	4.37	0.61	0.54	5.52	3.88	0.16	0.01	0.04	0.21	0.15	0.10	0.07	5.84	4.10
4年目	R 15	0.99826	0.99055	1.00565	0.99808	0.6756	101.8	4.36	0.61	0.54	5.51	3.73	0.16	0.01	0.04	0.21	0.14	0.10	0.07	5.83	3.94
5年目	R 16	0.99825	0.99046	1.00562	0.99808	0.6496	101.8	4.36	0.60	0.54	5.50	3.58	0.16	0.01	0.04	0.21	0.14	0.10	0.07	5.82	3.78
6年目	R 17	0.99825	0.99037	1.00559	0.99807	0.6246	101.8	4.35	0.60	0.55	5.49	3.43	0.16	0.01	0.04	0.21	0.13	0.10	0.06	5.81	3.63
7年目	R 18	0.99825	0.99027	1.00556	0.99807	0.6006	101.8	4.34	0.59	0.55	5.48	3.29	0.16	0.01	0.04	0.21	0.13	0.10	0.06	5.80	3.48
8年目	R 19	0.99825	0.99018	1.00552	0.99806	0.5775	101.8	4.33	0.59	0.55	5.47	3.16	0.16	0.01	0.04	0.21	0.12	0.10	0.06	5.79	3.34
9年目	R 20	0.99824	0.99008	1.00549	0.99806	0.5553	101.8	4.33	0.58	0.56	5.46	3.03	0.16	0.01	0.04	0.21	0.12	0.10	0.06	5.78	3.21
10年目	R 21	0.99824	0.98998	1.00546	0.99806	0.5339	101.8	4.32	0.57	0.56	5.45	2.91	0.16	0.01	0.04	0.21	0.11	0.10	0.05	5.77	3.08
11年目	R 22	0.99214	0.99247	0.99986	0.99339	0.5134	101.8	4.31	0.57	0.56	5.44	2.79	0.16	0.01	0.04	0.21	0.11	0.10	0.05	5.76	2.96
12年目	R 23	0.99208	0.99241	0.99986	0.99334	0.4936	101.8	4.28	0.56	0.56	5.40	2.67	0.16	0.01	0.04	0.21	0.10	0.10	0.05	5.72	2.82
13年目	R 24	0.99201	0.99235	0.99986	0.99330	0.4746	101.8	4.24	0.56	0.56	5.37	2.55	0.16	0.01	0.04	0.21	0.10	0.10	0.05	5.68	2.69
14年目	R 25	0.99195	0.99230	0.99986	0.99325	0.4564	101.8	4.21	0.56	0.56	5.33	2.43	0.16	0.01	0.04	0.21	0.10	0.10	0.05	5.64	2.57
15年目	R 26	0.99188	0.99224	0.99986	0.99321	0.4388	101.8	4.18	0.55	0.56	5.29	2.32	0.16	0.01	0.04	0.21	0.09	0.10	0.04	5.60	2.46
16年目	R 27	0.99182	0.99218	0.99986	0.99316	0.4220	101.8	4.14	0.55	0.56	5.25	2.22	0.16	0.01	0.04	0.21	0.09	0.10	0.04	5.56	2.34
17年目	R 28	0.99175	0.99211	0.99986	0.99311	0.4057	101.8	4.11	0.54	0.56	5.21	2.11	0.15	0.01	0.04	0.21	0.08	0.10	0.04	5.52	2.24
18年目	R 29	0.99168	0.99205	0.99986	0.99307	0.3901	101.8	4.07	0.54	0.56	5.17	2.02	0.15	0.01	0.04	0.20	0.08	0.10	0.04	5.48	2.14
19年目	R 30	0.99161	0.99199	0.99986	0.99302	0.3751	101.8	4.04	0.53	0.56	5.14	1.93	0.15	0.01	0.04	0.20	0.08	0.10	0.04	5.44	2.04
20年目	R 31	0.99154	0.99192	0.99986	0.99297	0.3607	101.8	4.01	0.53	0.56	5.10	1.84	0.15	0.01	0.04	0.20	0.07	0.10	0.03	5.39	1.95
21年目	R 32	0.99147	0.99186	0.99986	0.99292	0.3468	101.8	3.97	0.53	0.56	5.06	1.75	0.15	0.01	0.04	0.20	0.07	0.09	0.03	5.35	1.86
22年目	R 33	0.99139	0.99179	0.99986	0.99287	0.3335	101.8	3.94	0.52	0.56	5.02	1.67	0.15	0.01	0.04	0.20	0.07	0.09	0.03	5.31	1.77
23年目	R 34	0.99132	0.99172	0.99986	0.99282	0.3207	101.8	3.90	0.52	0.56	4.98	1.60	0.15	0.01	0.04	0.20	0.06	0.09	0.03	5.27	1.69
24年目	R 35	0.99124	0.99165	0.99986	0.99277	0.3083	101.8	3.87	0.51	0.56	4.95	1.52	0.14	0.01	0.04	0.20	0.06	0.09	0.03	5.23	1.61
25年目	R 36	0.99117	0.99158	0.99986	0.99271	0.2965	101.8	3.84	0.51	0.56	4.91	1.45	0.14	0.01	0.04	0.19	0.06	0.09	0.03	5.19	1.54
26年目	R 37	0.99109	0.99151	0.99986	0.99266	0.2851	101.8	3.80	0.50	0.56	4.87	1.39	0.14	0.01	0.04	0.19	0.06	0.09	0.03	5.15	1.47
27年目	R 38	0.99101	0.99144	0.99986	0.99261	0.2741	101.8	3.77	0.50	0.56	4.83	1.32	0.14	0.01	0.04	0.19	0.05	0.09	0.02	5.11	1.40
28年目	R 39	0.99093	0.99136	0.99986	0.99255	0.2636	101.8	3.73	0.50	0.56	4.79	1.26	0.14	0.01	0.04	0.19	0.05	0.09	0.02	5.07	1.34
29年目	R 40	0.99084	0.99129	0.99986	0.99249	0.2534	101.8	3.70	0.49	0.56	4.75	1.20	0.14	0.01	0.04	0.19	0.05	0.09	0.02	5.03	1.28
30年目	R 41	0.99076	0.99121	0.99986	0.99244	0.2437	101.8	3.67	0.49	0.56	4.72	1.15	0.14	0.01	0.04	0.19	0.05	0.09	0.02	4.99	1.22
31年目	R 42	0.99067	0.99113	0.99986	0.99238	0.2343	101.8	3.63	0.48	0.56	4.68	1.10	0.14	0.01	0.04	0.19	0.04	0.09	0.02	4.95	1.16
32年目	R 43	0.99058	0.99106	0.99986	0.99232	0.2253	101.8	3.60	0.48	0.56	4.64	1.05	0.13	0.01	0.04	0.19	0.04	0.09	0.02	4.91	1.11
33年目	R 44	0.99049	0.99097	0.99986	0.99226	0.2166	101.8	3.57	0.47	0.56	4.60	1.00	0.13	0.01	0.04	0.18	0.04	0.09	0.02	4.87	1.06
34年目	R 45	0.99040	0.99089	0.99986	0.99220	0.2083	101.8	3.53	0.47	0.56	4.56	0.95	0.13	0.01	0.04	0.18	0.04	0.09	0.02	4.83	1.01
35年目	R 46	0.99031	0.99081	0.99986	0.99214	0.2003	101.8	3.50	0.47	0.56	4.52	0.91	0.13	0.01	0.04	0.18	0.04	0.09	0.02	4.79	0.96
36年目	R 47	0.99022	0.99072	0.99986	0.99208	0.1926	101.8	3.46	0.46	0.56	4.49	0.86	0.13	0.01	0.04	0.18	0.03	0.08	0.02	4.75	0.91
37年目	R 48	0.99012	0.99064	0.99986	0.99201	0.1852	101.8	3.43	0.46	0.56	4.45	0.82	0.13	0.01	0.04	0.18	0.03	0.08	0.02	4.71	0.87
38年目	R 49	0.99002	0.99055	0.99986	0.99195	0.1780	101.8	3.40	0.45	0.56	4.41	0.79	0.13	0.01	0.04	0.18	0.03	0.08	0.01	4.67	0.83
39年目	R 50	0.98992	0.99046	0.99986	0.99188	0.1712	101.8	3.36	0.45	0.56	4.37	0.75	0.13	0.01	0.04	0.18	0.03	0.08	0.01	4.63	0.79
40年目	R 51	0.98982	0.99037	0.99986	0.99182	0.1646	101.8	3.33	0.44	0.56	4.33	0.71	0.12	0.01	0.04	0.17	0.03	0.08	0.01	4.59	0.76
41年目	R 52	0.98971	0.99027	0.99986	0.99175	0.1583	101.8	3.29	0.44	0.56	4.29	0.68	0.12	0.01	0.04	0.17	0.03	0.08	0.01	4.55	0.72
42年目	R 53	0.98961	0.99018	0.99986	0.99168	0.1522	101.8	3.26	0.44	0.56	4.26	0.65	0.12	0.01	0.04	0.17	0.03	0.08	0.01	4.51	0.69
43年目	R 54	0.98950	0.99008	0.99986	0.99161	0.1463	101.8	3.23	0.43	0.56	4.22	0.62	0.12	0.01	0.04	0.17	0.02	0.08	0.01	4.47	0.65
44年目	R 55	0.98939	0.98998	0.99986	0.99154	0.1407	101.8	3.19	0.43	0.56	4.18	0.59	0.12	0.01	0.04	0.17	0.02	0.08	0.01	4.43	0.62
45年目	R 56	0.98927	0.98988	0.99986	0.99147	0.1353	101.8	3.16	0.42	0.56	4.14	0.56	0.12	0.01	0.04	0.17	0.02	0.08	0.01	4.39	0.59
46年目	R 57	0.98915	0.98978	0.99986	0.99140	0.1301	101.8	3.12	0.42	0.56	4.10	0.53	0.12	0.01	0.04	0.17	0.02	0.08	0.01	4.35	0.57
47年目	R 58	0.98904	0.98967	0.99986	0.99132	0.1251	101.8	3.09	0.41	0.56	4.07	0.51	0.12	0.01	0.04	0.17	0.02	0.08	0.01	4.31	0.54
48年目	R 59	0.98891	0.98956	0.99986	0.99125	0.1203	101.8	3.06	0.41	0.56	4.03	0.48	0.11	0.01	0.04						

# 全体事業費内訳

# 参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道205号	針尾バイパス	4	4.6km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					15,412	
	改良費				6,716	
		土工	m <sup>3</sup>	423,119	1,490	切土(184,931 <sup>m3</sup> )、盛土(18,128 <sup>m3</sup> )、捨土(220,060 <sup>m3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	79,200	3,402	高圧噴射攪拌、深層混合処理
		法面工	m <sup>2</sup>	50,625	315	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	695	補強土壁等
		管渠工	m	14	4	
		函渠工	m			
		排水工	m	7,686	272	
		中央分離帯工	m	4,043	44	
		雑工	式	1	493	構造物撤去工等
	橋梁費				7,488	
		100m以上	m	740	4,171	PC橋4橋、鋼橋1橋
		100m未満	m	240	3,317	PC橋1橋、鋼橋2橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				958	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	45,558	907	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	10,689	51	
	付帯施設費				250	
		交通管理施設工	式	1	250	防護柵、区画線等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					165	
	用地費		m <sup>2</sup>	1,617	65	
		宅地	m <sup>2</sup>	1,617	65	
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	100	
③間接経費						
			式	1	2,261	地質調査、測量、設計にかかる費用等
全体事業費					17,838	

### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

# 残事業費内訳

# 参考様式1

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道205号	針尾バイパス	4	2.2km

## ■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費					7,976	
	改良費				3,969	
		土工	m <sup>3</sup>	43,000	167	盛土(8,000m <sup>3</sup> )、購入土(35,000m <sup>3</sup> )
		軟弱地盤改良工	m <sup>3</sup>	79,200	3,402	高圧噴射攪拌、深層混合処理
		法面工	m <sup>2</sup>	8,317	47	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	257	補強土壁等
		管渠工	m	14	4	
		函渠工	m			
		排水工	m	3,346	35	
		中央分離帯工	m	1,175	18	
		雑工	式	1	38	構造物撤去工等
	橋梁費				3,479	
		100m以上	m	222	1,579	鋼橋1橋
		100m未満	m	149	1,900	PC橋1橋、鋼橋1橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				481	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	17,600	455	
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	1,320	26	
	付帯施設費				47	
		交通管理施設工	式	1	47	防護柵、区画線等
		遮音壁	m			
②用地及補償費					20	
	用地費		m <sup>2</sup>			
		宅地	m <sup>2</sup>			
		田畑	m <sup>2</sup>			
		山林・原野	m <sup>2</sup>			
		その他	m <sup>2</sup>			
	補償費		式	1	20	
③間接経費			式	1	49	地質調査、測量、設計にかかる費用等
全体事業費					8,045	

### 【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

## 全事業における維持管理費及び更新費の内訳

参考様式2

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道205号	針尾バイパス	4	4.6km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.6	858	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,470	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			4,328	

### ■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			
更新費合計				

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

## 残事業における維持管理費及び更新費の内訳

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道205号	針尾バイパス	4	2.2km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.2	500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	1,700	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			2,200	

### ■更新費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
更新費	式			
更新費合計				

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該区間を管轄する事務所における直轄国道の維持管理費実績に基づき算出。

○更新費は、更新計画やこれまでの類似実績等から算出。

## 参考様式3

項目	前回評価 R2年度				今回評価 R5年度				主な変動要因 (現在価値)
事業概要	延長4.6km 車線数 4車線				延長4.6km 車線数 4車線				
事業費	131億円				178億円				
事業全体	B/C	3.2			B/C	2.8			
	B 便 益	536億円	走行時間 短縮便益	513億円	B 便 益	623億円	走行時間 短縮便益	590億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基準年の変更 (R2⇒R5)</li> <li>・費用便益分析マ-7Lの改訂</li> <li>・将来交通需要量の変更</li> <li>・事業期間の見直し</li> <li>・交通量変動率の見直し</li> </ul>
			走行経費 減少便益	15億円			走行経費 減少便益	25億円	
			交通事故 減少便益	7.3億円			交通事故 減少便益	8.0億円	
	C 費 用	165億円	事業費	144億円	C 費 用	225億円	事業費	200億円	
維持管理費			21億円	維持管理費			25億円		
B/C	1.8			B/C	1.3				
残 事 業	87億円	走行時間 短縮便益	84億円	B 便 益	96億円	走行時間 短縮便益	91億円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業期間の見直し</li> <li>・基準年の変更 (R2⇒R5)</li> </ul>	
		走行経費 減少便益	2.1億円			走行経費 減少便益	3.6億円		
		交通事故 減少便益	1.6億円			交通事故 減少便益	1.7億円		
C 費 用	48億円	事業費	42億円	C 費 用	73億円	事業費	66億円		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費・事業期間の見直し</li> </ul>
		維持管理費	6.6億円			維持管理費	7.1億円		